

山口県文化財愛護協会理事会・総会が開催されました。

この協会は現在、山口県観光スポーツ文化振興課内にあります。「文化財に関する相互の研鑽を深めるとともに、その愛護思想の普及を図り、もって文化財保護体制の強化に資する」ことを目的に1972年に発足したものです。

子ども会の文化財愛護活動への助成として昨年度は21団体(単位子ども会等)に各15,000円の助成をいただきました。県内各地で子ども達が地域に残る子どもみこしや子ども相撲、踊り、舞等に参加していることに対する支援です。

文化財愛護協会としては、地域の伝統文化や芸能等を継承していくのは若者や子ども達であるという認識があり、子ども会による文化財愛護活動はとても重要視されています。

いまから秋になります。本年度も多くの単位子ども会等が秋祭り等地域の伝統行事に積極的に参加していただくようお願いします。

